

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 08-147458

(43)Date of publication of application : 07.06.1996

(51)Int.Cl. G06T 1/60

(21)Application number : 06-285141

(71)Applicant : MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

(22)Date of filing : 18.11.1994

(72)Inventor : HORIUCHI KOICHI  
MATSUMOTO TAKAO

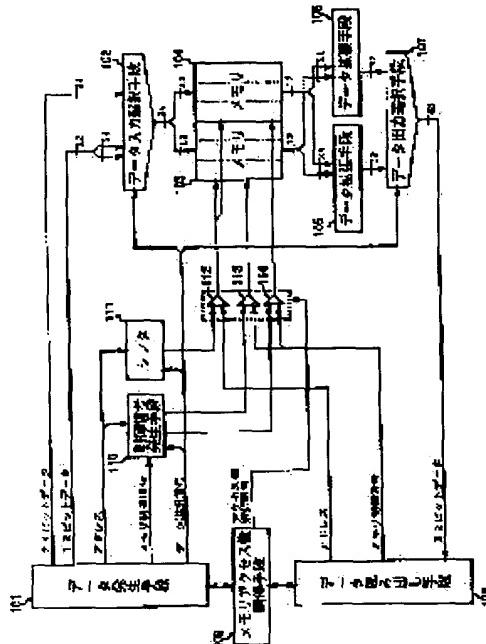
## (54) MEMORY CONTROL UNIT

### (57)Abstract:

**PURPOSE:** To decrease the buffer memory capacity of an information processing system which generates plural data differing in bit width.

**CONSTITUTION:** A data generating means 101 generates data with 24-bit and 12-bit widths.

Memories 103-104 have 24-bit width. The data with the 12-bit width are stored in the memories so that two data in adjacent addresses are successive. Data expanding means 105-106 expand the 24-bit data stored in the memories 103-104 into 32-bit data. Those data are read out by a memory read means 108. The memories are stored with only the data generated by the data generating means 101, so the buffer memory capacity is reduced.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]



(12) 公開特許公報 (A)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

【請求項1】

なる2種類の画像データを発生するデータ発生手段、

に、(2)のN-n乗:N(nはn以上の整数)個連続する(3×(2)のN乗)ビット幅のメモリとデータ発生手段の組合するデータ選択装置に基づくデータ発生手段の出力するデータを選択し前記メモリするデータ入力選択手段と、前記メモリに格納するデータ入力選択手段と、前記メモリに格納す

データを読み出すデータ読み出し手段と、前記データ格納されたデータによって定められたビット位置にデータを付加して(4×(2のN乗))ビット幅のデータ転送手段と、前記データ読み出し手段の出力側にデータ読み出し前記データ転送手段のデータを読み出し前記データ転送手段に入力するデータを読み出し手段とを備えたことを特徴とするメ

【企画の計画立案と実現】  
【企画書】  
【産業上の利用分析】  
本発明は、複数の階調ビット持つ画像データを発生する階調処理システムによる複数の階調ビット幅を持つ画像データを共通のメモリに一時的に格納するメモリ制御装置に関するものである。  
0001

【従来の技術】近年のCPUの高速化、メモリ化などにともない、情報処理システムの処理能力が飛躍的に向上したことのできるデータ処理システムが扱うことのできるデータベース

大してきている、このことは、画像データに関する限りは、高解像度かつ高階調なより画質の高い画像を扱うことができるようになってきたことを意味する。

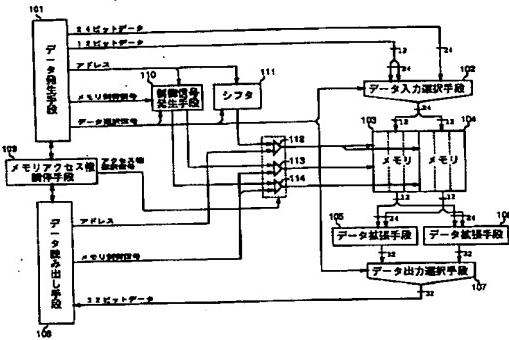
**【0003】**画像データの1画素あたりの階調は、画像データの種類によって異なっている。自然画などのフルカラー画像は一般的に24ビ

【0004】 例え、ビデオカメラへ入力され、X線写真などのグレイスケール画像は、2ビット幅である。

データをデジタルデータとして取り込んだり、  
した画像データを伸長したり、3次元グラフィック  
を行ない像徴データを生成したりというように、  
理システムは画像データを発生させる、発生され

モリのメモリ制御装置の、例を図3に示す。

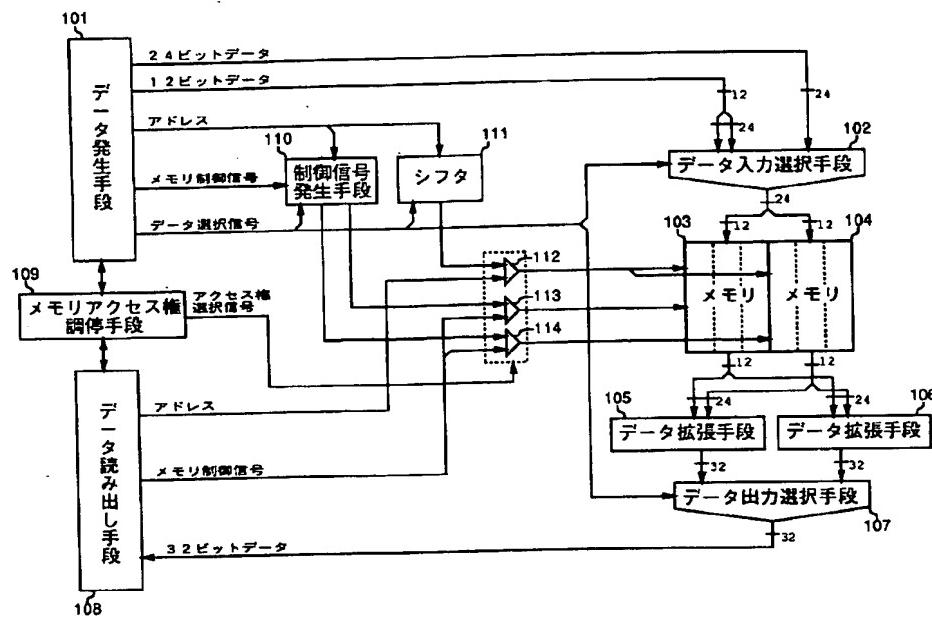
モリは専用的にメモリに映像データを記憶するため、インメモリに映像データを記憶するより高速にアクセスできる専用のバッファとする。一般的に映像データを軽量化することが多い、**【0005】**一つの情報処理システムが、既存の映像の複数の映像データを発生する場合、



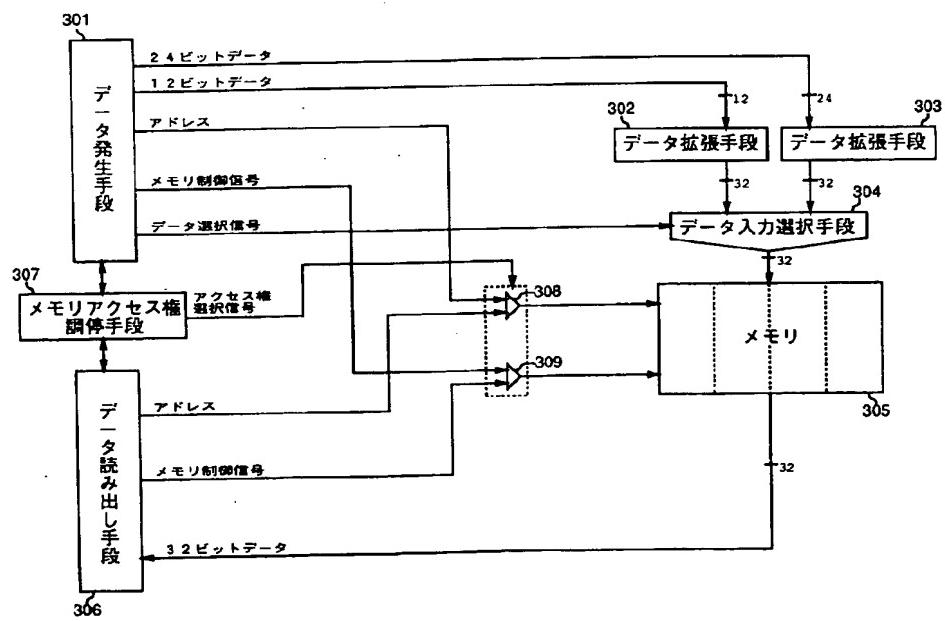
(5) Int.Cl. G 0 6 T	1 6 0	登録記号 序内登録番号	P I
(21)出願番号 (22)出願日	特願平6-285141 平成6年(1994)11月18日	審査請求 未請求 請求項の数1 0 L (全 9 頁)	G 0 6 F 15/64 4 5 0 D 4 5 0 E
(71)出願人 (72)発明者	000005821 松下電器産業株式会社 堀内 浩一 大阪府門真市大字門真1006番地	(71)出願人 (72)発明者	松下電器 産業株式会社内
(73)発明者 (74)代理人	松本 孝夫 大阪府門真市大字門真1006番地 産業株式会社内 弁理士 松田 正道	(73)発明者 (74)代理人	松本 孝夫 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器 産業株式会社内 弁理士 松田 正道







[図1]



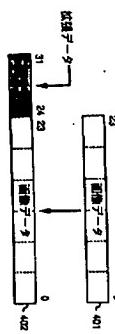
[図3]

(6)

特開平68-147458

【図4】

(1) 1,2ビットデータの組合



(2) 1,2ビットデータの組合

